

平成26年度匝瑳市病院事業会計決算の概要

病院事務局経理班
0479-72-1525

1 平成26年度病院事業会計決算の状況

(単位:千円)

	病院事業	介護老人保健施設事業	合計
収益	1,848,985	662,323	2,511,308
費用	2,066,228	687,070	2,753,298
差引	△ 217,243	△ 24,747	△ 241,990

繰入金	247,806	35,473	283,279
差引	△ 465,049	△ 60,220	△ 525,269

病院事業では、慢性的な医師の不足により入院患者及び外来患者ともに減少し、医業収益は前年度に対して減少となりました。医業費用では消費税率の変更による雑損失（消費税清算）等の増加、会計制度の改正により、前年度負担となるべき賞与等引当金を特別損失として支出したことによる増加で217,243千円の赤字となりました。

(一般会計繰入金を差引いた場合、465,049千円の損失)

介護老人保健施設（そうさぬくもりの郷）事業では、入所者は減少しましたが通所者は増加し、収益総額は増加しましたが、費用総額も増加したことから収支は赤字となりました。また、訪問看護ステーションでは、訪問件数の増加や訪問リハビリの拡充により収益が増加しましたが、給与費、経費が増加したことにより赤字となりました。介護老人保健施設全体では、24,747千円の赤字となりました。

(一般会計繰入金を差引いた場合、60,220千円の損失)

病院事業合計では、241,990千円の損失が生じ、前年度に対して126,511千円損失が増加しました。

(一般会計繰入金を差引いた場合、525,269千円の損失)

病院事業

(単位:千円、%)

区分	H26年度		H25年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
病院事業収益 A	1,848,985	100.0	1,916,486	100.0	△ 67,501	△ 3.5
医業収益	1,587,047	85.9	1,696,496	88.5	△ 109,449	△ 6.5
入院収益	934,629	50.6	997,465	52.1	△ 62,836	△ 6.3
外来収益	532,415	28.8	576,683	30.1	△ 44,268	△ 7.7
他会計負担金	51,946	2.8	48,633	2.5	3,313	6.8
その他医業収益	68,057	3.7	73,715	3.8	△ 5,658	△ 7.7
医業外収益	261,523	14.1	219,704	11.5	41,819	19.0
他会計補助金	201,725	10.9	214,344	11.2	△ 12,619	△ 5.9
その他医業外収益	59,798	3.2	5,360	0.3	54,438	1,015.6
特別利益	415	0.0	286	0.0	129	45.1
病院事業費用 B	2,066,228	100.0	1,992,959	100.0	73,269	3.7
医業費用	1,952,907	94.5	1,952,744	98.0	163	0.0
給与費	1,206,676	58.4	1,157,770	58.1	48,906	4.2
材料費	237,573	11.5	290,894	14.6	△ 53,321	△ 18.3
経費	353,126	17.1	385,802	19.3	△ 32,676	△ 8.5
減価償却費	139,109	6.7	114,638	5.8	24,471	21.3
その他医業費用	16,423	0.8	3,640	0.2	12,783	351.2
医業外費用	56,532	2.8	39,565	2.0	16,967	42.9
支払利息	1,241	0.1	1,372	0.1	△ 131	△ 9.5
その他医業外費用	55,291	2.7	38,193	1.9	17,098	44.8
特別損失	56,789	2.7	650	0.0	56,139	8,636.8
差引(A-B)	△ 217,243		△ 76,473		△ 140,770	

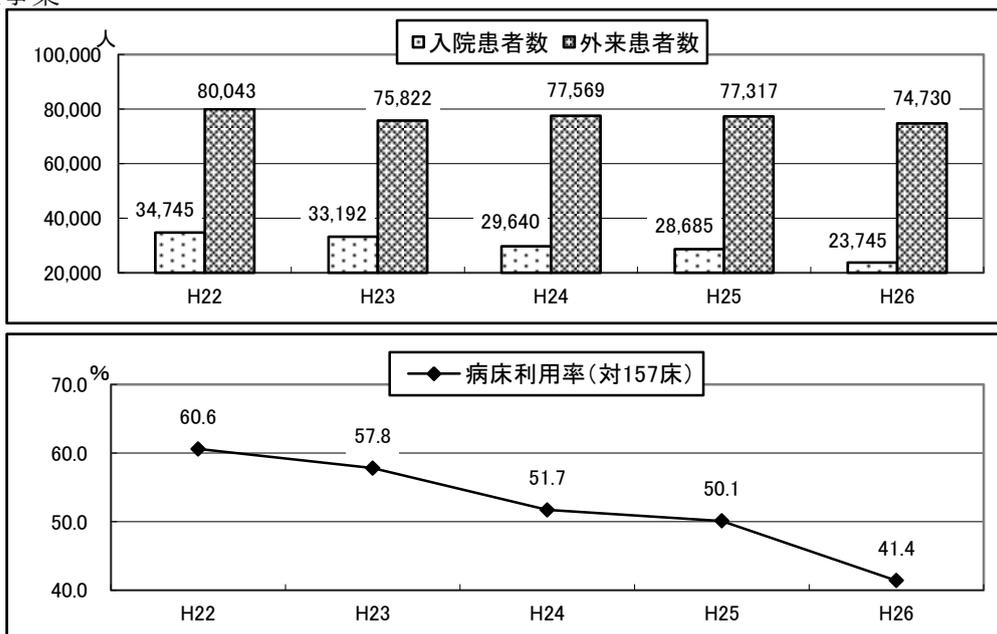
介護老人保健施設事業

(単位:千円、%)

区分	H26年度		H25年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
介護老人保健施設事業収益 A	662,323	100.0	598,466	100.0	63,857	10.7
施設事業収益	478,876	72.3	472,569	79.0	6,307	1.3
訪問看護ステーション収益	75,883	11.5	68,242	11.4	7,641	11.2
居宅介護支援事業所収益	26,287	4.0	22,962	3.8	3,325	14.5
施設事業外収益	77,062	11.6	34,693	5.8	42,369	122.1
特別利益	4,215	0.6	0	0.0	4,215	-
介護老人保健施設事業費用 B	687,070	100.0	637,472	100.0	49,598	7.8
施設事業費用	529,398	77.1	497,892	78.1	31,506	6.3
訪問看護ステーション費用	83,898	12.2	77,998	12.2	5,900	7.6
居宅介護支援事業所費用	25,611	3.7	32,749	5.2	△ 7,138	△ 21.8
施設事業外費用	27,085	3.9	28,761	4.5	△ 1,676	△ 5.8
特別損失	21,078	3.1	72	0.0	21,006	29,175.0
差引(A-B)	△ 24,747		△ 39,006		14,259	

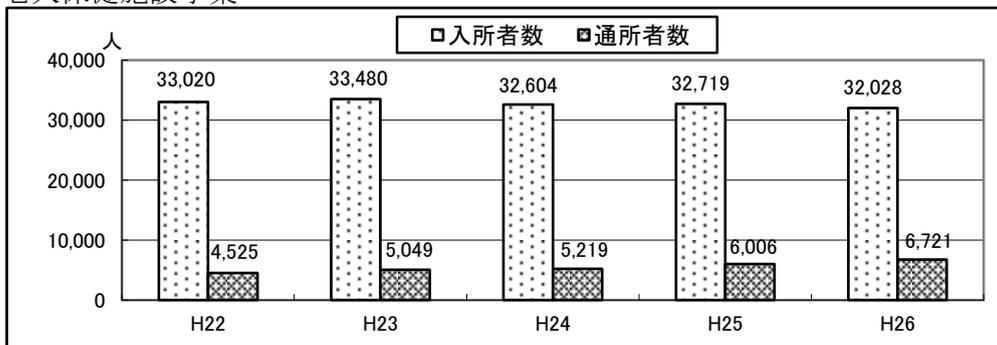
2 患者数の状況

①病院事業



平成26年度では、慢性的な医師不足により入院患者は、前年度に対して4,940人(△17.2%)減少の23,745人、外来患者は、前年度に対して2,587人(△3.3%)減少の74,730人となりました。病床利用率は、41.4%(許可病床数)と前年度に対して8.7ポイント減少しました。

②介護老人保健施設事業

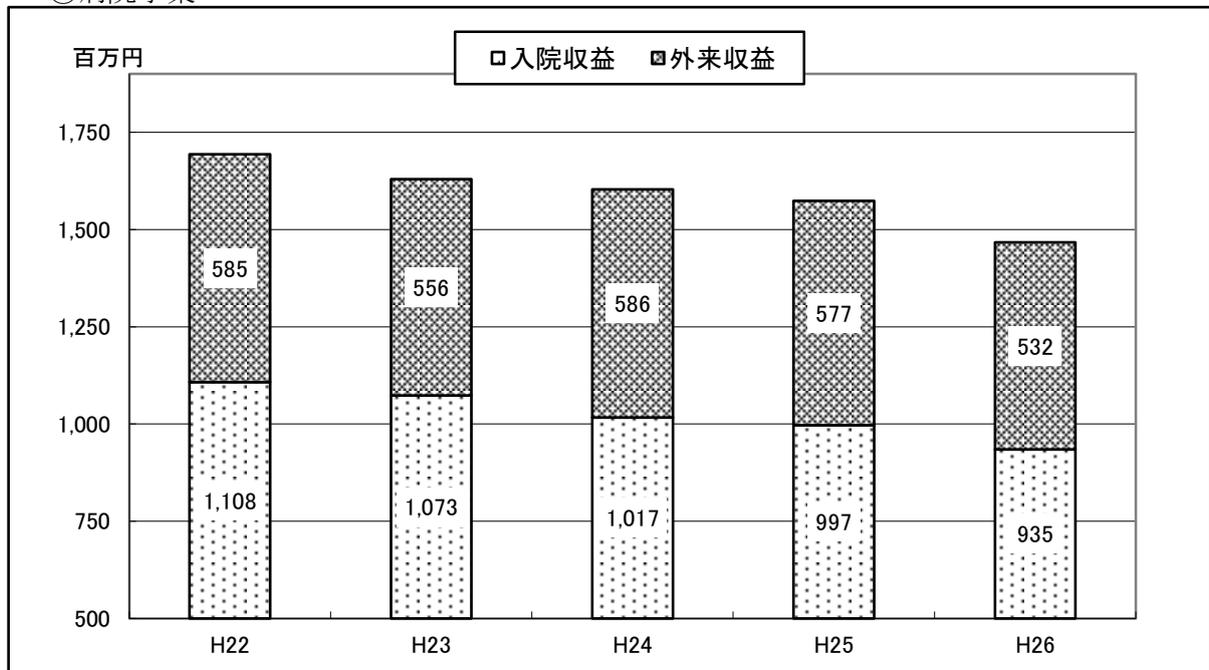


介護老人保健施設そうさぬくもりの郷の入所者数は、前年度に対して691人(△2.1%)減少の32,028人となりました。通所者数は、前年度に対して715人(11.9%)増加の6,721人となりました。

3 収益的収支

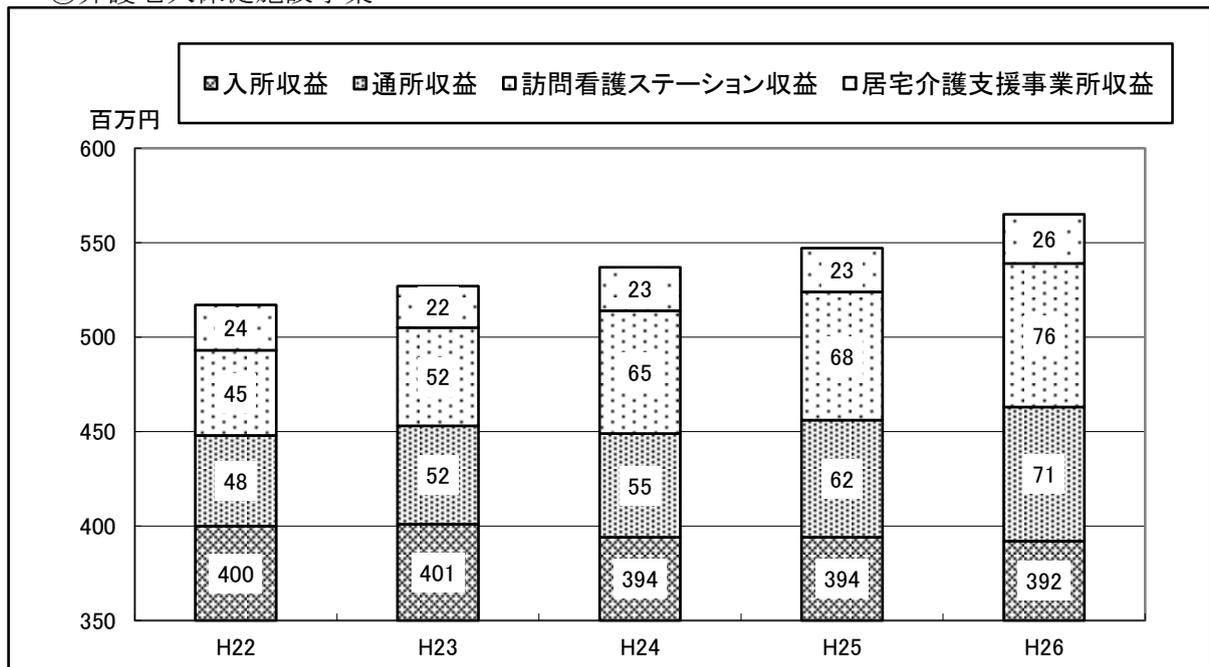
(1) 収益

①病院事業



入院収益は、慢性的な医師の不足により前年度に対して62百万円(△6.2%)減額の935百万円、外来収益は、前年度に対して45百万円(△7.8%)減額の532百万円となりました。

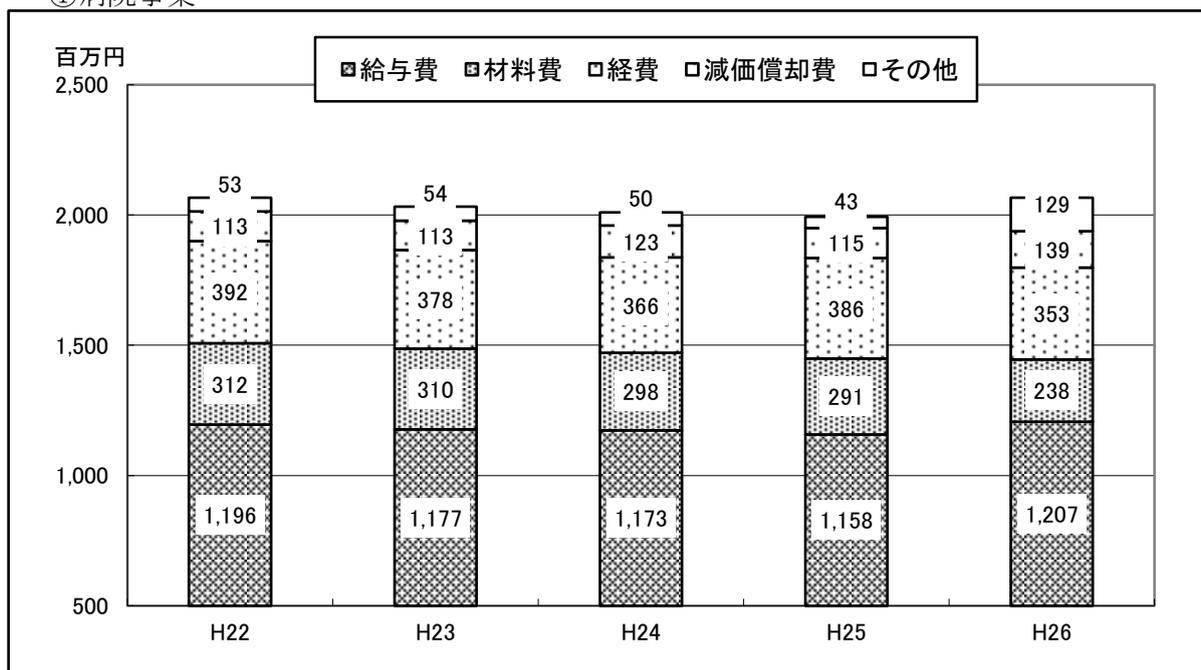
②介護老人保健施設事業



入所収益は、前年度に対して2百万円(△0.5%)減額の392百万円となりました。
 通所収益は、通所者数の増加により前年度に対して9百万円(14.5%)増額の71百万円となりました。
 訪問看護ステーション収益は、訪問件数の増加により前年度に対して8百万円(11.8%)増額の76百万円となりました。
 居宅介護支援事業所収益は、前年度に対して3百万円(13.0%)増額の26百万円となりました。

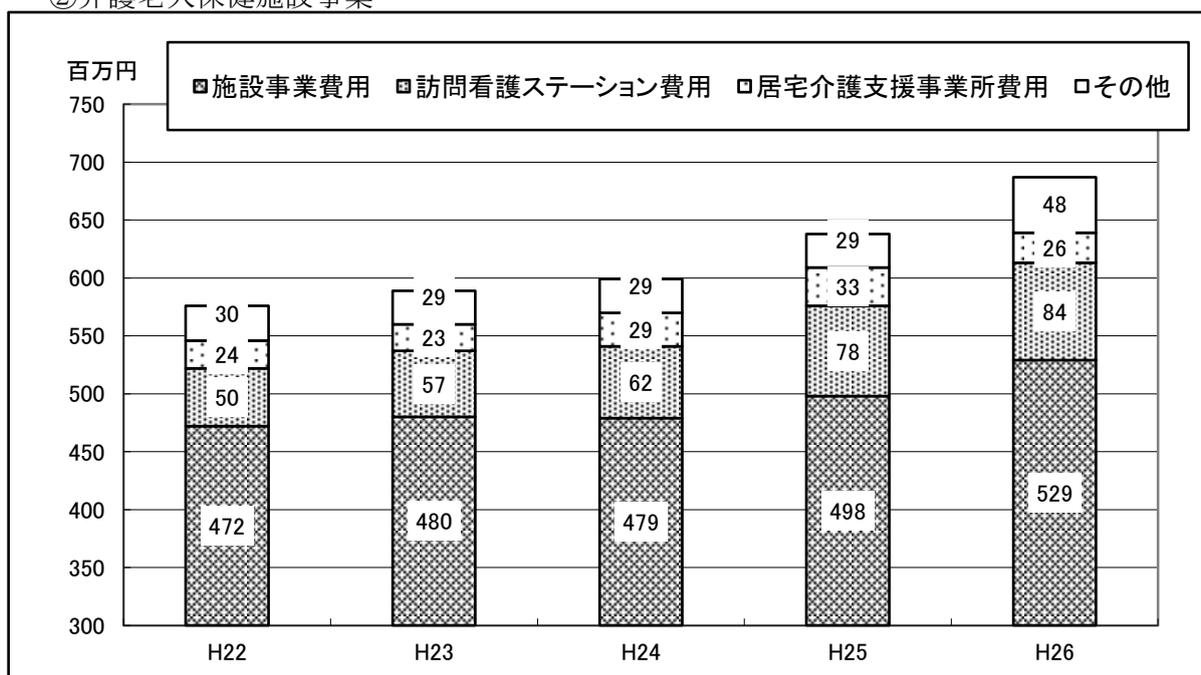
(2) 費用

①病院事業



給与費は、前年度に対して49百万円（4.2%）増額の1,207百万円となりました。
 材料費は、入院患者数の減少等に伴い薬品費が減少したことにより前年度に対して53百万円（△18.2%）減額の238百万円となりました。
 経費は、オーダーリングシステム保守委託料等の減額により前年度に対して33百万円（△8.5%）減額の353百万円となりました。
 減価償却費は、前年度より24百万円（20.9%）増額の139百万円となりました。

②介護老人保健施設事業



施設事業費用は、給与費等の増額により前年度に対して31百万円（6.2%）増額の529百万円となりました。
 訪問看護ステーション費用は、給与費等の増額により前年度に対して6百万円（7.7%）増額の84百万円となりました。
 居宅介護支援事業所費用は、職員数の減による給与費の減額により前年度に対して7百万円（△21.2%）減額の26百万円となりました。

4 経営指標の状況

(単位:千円、%)

区分	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H25年度 全国自治体 病院平均
経常収支比率	99.8	96.5	96.3	95.6	93.7	99.4
医業収支比率	89.1	86.8	86.5	84.8	80.1	91.9
医業収益に対する職員給与費	60.0	61.4	62.2	62.9	69.3	53.2
医業収益に対する医療材料費	16.4	16.9	16.4	16.3	14.1	23.6
1床当たり繰入金	3,676	3,379	2,747	2,778	2,313	3,685

(地方公営企業決算状況調査)

経常収支比率及び医業収支比率ともに、収益が減少したことにより悪化しました。全国平均と比較しても低い数値となっています。

医業収益に対する職員給与費は、69.3%と前年度と比較すると収益が減少したことにより悪化し、全国平均の53.2%に対して16.1ポイント上回っています。病床1床当たりの繰入金は、2,313千円で、全国平均は下回りました。

5 病院事業貸借対照表(平成27年3月31日)

資産の部

区分	金額
1 固定資産	
(1)有形固定資産	
ア 土地	190
イ 建物	1,192
ウ 建物付属	525
エ 構築物	10
オ 医療器械	177
カ 器具備品	125
キ 車両	4
有形固定資産計	2,223
(2)無形固定資産	
ア 電話加入権	1
イ 施設利用権	1
ウ その他無形固定資産	87
無形固定資産計	89
(2)投資その他の資産	
ア 長期前払消費税	12
投資その他の資産計	12
固定資産合計	2,324
2 流動資産	
(1)現金預金	545
(2)未収金	431
(3)貯蔵品	10
流動資産合計	986
資産合計	3,310

負債の部

(単位:百万円)

区分	金額
3 固定負債	
(1)企業債	1,008
固定負債合計	1,008
4 流動負債	
(1)企業債	130
(2)未払金	64
(3)引当金	79
(4)その他流動負債	9
流動負債合計	282
5 繰延収益	
(1)長期前受金	787
(2)収益化累計額	△ 456
繰延収益合計	331
負債合計	1,621

資本の部

区分	金額
6 資本金	3,112
資本金合計	3,112
7 剰余金	
(1)資本剰余金	
ア 受贈財産評価額	78
資本剰余金計	78
(2)利益剰余金	
ア 減債積立金	2
イ 建設改良積立金	9
ウ 当年度未処理欠損金	1,512
利益剰余金計	△ 1,501
剰余金合計	△ 1,423
資本合計	1,689

負債資本合計 3,310

資産合計及び負債資本合計は、それぞれ33億1,000万円の前年度と比較すると7億8,000万円の減額となりました。資産の部のうち、固定資産合計は、有形・無形ともに減額し前年度に対して4億5,500万円減額の23億2,400万円となりました。流動資産合計は、現金預金の減額により前年度に対して3億1,000万円減額の9億8,600万円となりました。負債合計は、制度改正により企業債等の借入資本金が資本から負債に移行、資本剰余金（寄附金・補助金）が繰延収益として資本から負債に移行したことにより前年度に対して13億1,900万円増額の16億2,100万円となりました。

資本の部のうち資本金合計は、制度改正により前年度に対して12億400万円減額の31億1,200万円、剰余金合計は、当年度未処理欠損金の増額と制度改正により前年度に対して8億9,500万円減額の14億2,300万円のマイナスとなりました。